

## 令和4年度教育委員会予算見積総括表

### 一般会計

令和4年度予算見積額	19,416,977 千円
令和3年度当初予算額	16,888,941 千円
差引増減額	2,528,036 千円
対前年度比率	115.0 %

### 高等学校等奨学金特別会計

令和4年度予算見積額	204,222 千円
令和3年度当初予算額	231,503 千円
差引増減額	-27,281 千円
対前年度比率	88.2 %

(注)上記には、人件費を含まない。

# 令和4年度 教育委員会予算見積の概要

## 1 令和4年度予算の基本的な考え方

- 「第2期教育等の振興に関する施策の大綱」・「第3期高知県教育振興基本計画」に基づく取組を着実に推進するとともに、急激に変化する時代（予測困難な時代、society5.0等）の中においても、子どもたちが知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を身につけ、持続可能な社会の創り手となることができるよう、教育課題の解決に向けた施策の充実・強化を図ります。

### <質の高い教育の実現に向けた組織的な取組強化>

- ・義務教育9年間の連続性を踏まえた学力向上対策の強化
- ・高等学校における新学習指導要領に基づく「新たな学び」に向けた授業改革
- ・保幼小中連携・接続のさらなる推進

### <デジタル技術を活用した学習スタイルの充実>

- ・1人1台タブレット端末及び学習支援プラットフォーム「高知家まなびばこ」の機能拡充とさらなる活用
- ・遠隔授業・補習の拡充

### <多様な子どもたちへの支援の充実>

- ・スクールソーシャルワーカーと市町村児童福祉部署との相互連携による支援体制の強化
- ・医療的ケア児に対する支援の充実

### <不登校への重層的な支援体制の強化>

- ・新規不登校の抑制に向けた学校の取組強化
- ・学習支援プラットフォーム「きもちメーター」の活用促進
- ・校内適応指導教室の拡充

### <学校における働き方改革の加速化>

- ・デジタル技術の活用による業務効率化の推進
- ・校務支援員や運動部活動指導員など外部人材の活用拡充

### <学びをつなげる環境教育の推進>

- ・高等学校におけるSDGsやカーボンニュートラルの実現に向けた実践的な課題解決学習の実践

### <グローバルな視点での教育の推進>

- ・高知県版グローバル教育の推進

## 2 令和4年度一般会計予算見積額

単位：百万円

( ) 内は一般財源

項目	R4当初 見積額	R3当初 予算額	増減 (R4 - R3)	主な増減理由
1 チーム学校の推進	2,053 (1,836)	1,491 (1,302)	562 (534)	・校務支援員の配置拡充による事業費の増 109 (109) ・令和4年度全国高等学校総合体育大会の開催に伴う事業費の増 301 (292)
2 厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実	2,309 (694)	2,281 (680)	28 (14)	・放課後等学習支援員配置への支援の拡充による事業費の増 28 (11) ・特別支援保育・教育推進事業に係る事業費の増 19 (4)
3 デジタル社会に向けた教育の推進	522 (430)	437 (315)	85 (115)	・県立高等学校へのデジタル教材の導入による事業費の増 58 (58) ・アンケートシステムの構築による事業費の増 12 (12)
4 地域との連携・協働	2,890 (1,039)	2,341 (1,206)	549 (▲ 167)	・清水高等学校等の施設整備に係る事業費の増 732 (11) ・教育振興施設の整備完了に伴う事業費の減 ▲201 (▲201)
5 就学前教育の充実	3,820 (3,669)	3,819 (3,746)	1 (▲ 77)	・保幼小連携・接続推進支援事業の拡充による事業費の増 7 (▲1)
6 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保	3,755 (1,813)	3,016 (1,523)	739 (290)	・県立学校の施設整備（空調設備等）に係る事業費の増 406 (138) ・システムネットワーク機器の更新等に伴うオーテピアの管理運営費の増 187 (104)
7 その他管理運営費	4,068 (2,981)	3,504 (2,509)	564 (472)	・日高特別支援学校高知しんほんまち分校の開校等による特別支援学校の管理運営費の増 165 (130)
<b>部 合 計</b>	<b>19,417</b> (12,462)	<b>16,889</b> (11,281)	<b>2,528</b> (1,181)	

# 令和4年度 教育委員会の施策のポイント

## 1. チーム学校の推進

※()は一般財源、[]は令和3年度当初予算

新

### 学力向上推進対策費（組織力向上推進事業（小学校教科担任制の推進）） 19,295千円（19,250千円）

小学校における教科担任制の導入に伴い、義務教育9年間を見通した指導体制を構築するため、「小学校教科担任制・組織力向上アドバイザー」を配置し、小学校における学習指導や生徒指導を一層充実させ、中1ギャップの解消や9年間の学びの系統性を踏まえた授業づくりを推進します。

新

### 高校教育推進費（新たな学びへの改革推進事業） 126,815千円（119,028千円） [112,102千円（107,637千円）]

新学習指導要領に基づく授業を実践するため、学校支援チームや授業改善アドバイザーが学校訪問を行い、生徒の学習状況や教員の指導体制の改善・充実を図るとともに、ICTの活用による「主体的・対話的で深い学び」、「個別最適な学び」を実現し、多様な学力の生徒への効果的な指導につながる取組を推進します。

新

### 高校教育推進費（実践的な課題学習促進事業） 6,000千円（6,000千円）

次世代  
グリー  
教育活動を通して環境問題に関する関心を高めるとともに探究的な学びを促進するため、SDGsやカーボンニュートラルをテーマとした課題解決型学習を実践し、研究発表会等を通してその取組や成果を普及していきます。

拡

### 高校再編推進費（グローバル教育推進事業） 45,935千円（39,035千円） [30,767千円（21,767千円）]

次世代  
グロー  
高知県版グローバル教育の取組を充実させることで、生徒の論理的思考力、判断力や英語運用能力の向上を図り、将来グローバルな視点をもって本県の地域振興や産業振興を担う人材を育成します。また、高知国際中学校・高等学校において、国際基準の教育プログラムである国際バカロレア教育を活用し、地域や国際社会の発展に貢献するグローバル人材の育成に取り組みます。

## 1. チーム学校の推進（続き）

拡

### 学校保健推進費（がん教育総合支援事業、いのちの教育プロジェクト）

5,414千円 (5,414千円)  
[4,018千円 (3,125千円)]

新学習指導要領に対応したがん教育を促進するため、専門医・がん経験者等の外部講師の派遣やがん教育の普及・啓発活動を行うことにより、がんに対する正しい理解とがん患者に対する正しい認識及び命の大切さに対する理解の深化を図ります。

また、多様化・複雑化する性に関する課題に対応するため、健康教育における「性に関する指導」の取組を充実させるとともに、産婦人科医・看護師等の外部講師の派遣により、「自分を、相手を、命を大切にできる子どもの育成」の充実を目指します。

拡

### 学校体育推進費（令和4年度全国高等学校総合体育大会推進事業費）

325,501千円 (315,650千円)  
[24,002千円 (23,991千円)]

四国4県で令和4年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）を開催することにより、高等学校の生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年の育成を図ります。

## 2. 厳しい環境にある子どもたちへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実

拡

### 豊かな心を育む教育推進費（スクールソーシャルワーカー等活用事業等）

593,734千円 (473,902千円)  
[481,492千円 (384,271千円)]

厳しい環境にある児童生徒を早期に発見し支援につなげるため、スクールソーシャルワーカー等が確実に情報把握できるよう活用を強化します。特に、ヤングケアラー等、学校のみでは発見しづらい子どもの早期把握と支援の充実のために、スクールソーシャルワーカー等の専門性の向上を図るとともに、各市町村の児童福祉担当部署と連携・協働する体制を整備します。

新

### 教育内容充実費（医療的ケア児の学校における支援体制充実事業等）

3,324千円 (2,215千円)

学校において日常的に医療的ケアが必要な幼児・児童生徒が、安全な環境で安心して教育が受けられるように、看護職員の専門性を高めるための研修や相談支援体制の充実を図ります。また、小学校等における医療的ケア児の円滑な受け入れが進むよう、保護者や支援機関等への理解・啓発に取り組みます。

### 3. デジタル社会に向けた教育の推進

#### **拡** 教育研究指導費（遠隔教育推進事業費）

17,074千円 (17,074千円)  
[7,510千円 (0千円)]

遠隔教育システムを活用し、中山間地域等の小規模な高等学校に授業を配信するとともに、補習等の講座を実施することで、地理的条件や学校の規模に左右されず、難関大学への進学や就職など、多様な進路希望を実現できる教育環境を整備します。

また、中学校の免許外指導（美術、技術等）について、遠隔教育システムを活用した支援に取り組みます。

#### **拡** 高校教育推進費（デジタル教育推進事業）

104,616千円 (104,548千円)  
[10,073千円 (10,073千円)]

デジタル教材等を導入し、「1人1台端末」を効果的に活用したICT教育の充実と個別最適な学びの実践・検証を実施します。また、ICT支援員を配置し、授業でのICT活用におけるハード面の調整・整備、端末の活用に関する支援を行い、ICT教育の充実に向けた取組を推進します。

#### **拡** 情報教育推進費（学習支援プラットフォーム構築等委託料）

6,600千円 (6,600千円)  
[6,600千円 (6,600千円)]

1人1台タブレット端末を効果的に活用し、学力の向上等につなげるため、県独自の学習支援プラットフォーム「高知家まなびばこ」に掲載するデジタル教材を充実させるとともに、一人一人の学習理解の状況を可視化して個別指導に活用できるスタディログ機能を拡充します。

#### **新** 図書館管理運営費

#### （図書館情報システム改修等（マイナンバーカード対応）委託料等）

14,963千円 (7,239千円)

図書館情報システム等を改修し、マイナンバーカードとオーテピア高知図書館の共通利用カードを連動させ、マイナンバーカードでの図書等の貸出手続や予約の照会も可能にすることで、利便性の向上を図るとともにマイナンバーカードの普及促進につなげます。

## 4. 地域との連携・協働

拡  
次  
世代

### 高校再編推進費（地域教育魅力化ネットワーク事業）

37,028千円 (37,028千円)  
[18,591千円 (18,591千円)]

地元自治体との連携による魅力ある学校づくりに向けて、専門的な指導者の招聘などによる部活動の強化や深い学びを实践する探究学習の充実等に取り組みます。また、学校が市町村や地域と連携・協働した取組を強化し、高等学校の魅力を図ることで、地域が一体となって子どもを育てる教育環境を整え、地域の次世代を担う人材の育成に取り組みます。

## 5. 就学前教育の充実

拡

### 幼保連携推進費（保幼小連携・接続推進支援事業費）

10,156千円 (1,079千円)  
[3,410千円 (1,706千円)]

保幼小連携・接続のさらなる推進に向け、1つの学校区に複数の保育所・幼稚園等が存在する地域（1箇所）におけるモデルとなる取組を支援し、本県全域への成果の普及につなげます。

## 6. 生涯学び続ける環境づくりと安全・安心な教育基盤の確保

新  
拡

### 施設整備費（県立学校の施設整備）

1,891,819千円 (186,819千円)  
[1,159,461千円 (175,461千円)]

県立高等学校再編振興計画「後期実施計画」に基づき、安芸中学校・高等学校と安芸桜ヶ丘高等学校との統合や、清水高等学校の高台移転に伴う施設整備等を推進します。

また、県立中村中学校について、教育環境の改善及び給食の実施のための施設整備を行います。

新  
次  
世代

### 青少年教育施設整備費等（塩見記念青少年プラザインターネット環境等整備）

2,712千円(2,712千円)

塩見記念青少年プラザにおいて、利用者用のLAN配線及びWi-Fiの新設や、PC及びスピーカー等を設置することで、リモート会議での利用や授業動画の閲覧などタブレット端末を使った学習ができる環境を整備し、施設の利用促進を図ります。

拡

### 高知城保存管理費（高知城緊急防災対策事業費）

315,796千円 (32,898千円)  
[86,329千円 (5,165千円)]

県内外から多数の観光客が訪れ、高知県を代表する文化財建造物の一つである高知城の防災設備の追加や老朽化部分の更新など必要な対策を実施します。

拡

### 施設整備費（県立学校空調設備整備費等）

1,151,787千円 (285,648千円)  
[746,023千円 (147,796千円)]

既存の県立学校施設の改修工事や老朽化した空調設備などの高効率の機器への更新など、安全・安心で快適な教育環境を整備します。

## ◆不登校への総合的な対応（6つの基本方針に関わる横断的な取組）

※6つの基本方針に含まれる取組であり、金額は再掲

拡

次  
世代

### 豊かな心を育む教育推進費

（スクールソーシャルワーカー等活用事業等）（再掲）

593,734千円(473,902千円)

[481,492千円(384,271千円)]

不登校児童生徒一人一人の状況に応じた支援の充実を図るため、校内適応指導教室モデル校を拡充するとともに、ニーズを踏まえたスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの重点配置、中学校区を意識した小中連携配置を進め、相談支援体制をさらに充実・強化します。

## ◆学校における働き方改革の推進（6つの基本方針に関わる横断的な取組）

※6つの基本方針に含まれる取組であり、金額は再掲

拡

次  
世代

### 教職員費（校務支援員配置事業）

165,569千円(133,373千円)

[56,178千円(37,452千円)]

教員の業務負担の軽減を図り、児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、学習プリント等の準備や新型コロナウイルス感染症対策の消毒作業等の業務を教員に代わって行う校務支援員（スクール・サポート・スタッフ）の配置を拡充します。

拡

次  
世代

### 学校体育推進費（運動部活動指導員配置事業）

108,389千円(88,803千円)

[71,861千円(54,117千円)]

運動部活動に関する顧問教員の負担軽減等を図るため、市町村立中学校、県立中・高等学校等の運動部活動に対して単独で指導や引率ができる外部人材（運動部活動指導員）の配置を拡充します。

新

次  
世代

デジ  
タル

### 情報教育推進費（アンケートシステム構築委託料）

12,433千円(12,433千円)

教員や児童生徒向けの調査を効率的に実施するためのアンケートシステムを開発し、調査業務の効率化を図ることで、職員の業務負担の軽減につなげます。